

2022 年度 一般財団法人アイキューブド財団奨学生募集要項

1 特徴

- (ア) 一般財団法人アイキューブド財団(以下「この法人」という。)は、自然と共生する重要性を常に自覚し、幅広い社会貢献活動を通じて、豊かな人間性を涵養するとともに、より良い社会の形成と発展に寄与することを目的として設立されました
- (イ) この法人の奨学金に返還の義務はありません。また奨学金の給付を受けても、入社等の付帯義務を負うものではありません
- (ウ) 他団体の奨学金との併給も可能とします

2 採用予定人数

高等専門学校(本科4～5年)、大学(2～4年)、大学院修士課程(大学、大学院においては情報処理を専攻する者)の学生2名程度

3 奨学金の給付月額、期間

対象	給付月額	期間
高等専門学校 (本科4年～5年)	50,000 円	2022 年4月より最長 2024 年3月まで (正規の最短修業期間)
大学生(2年～4年)		2022 年4月より最長 2025 年3月まで (正規の最短修業期間)
大学院生(修士課程)		2022 年4月より最長 2024 年3月まで (正規の最短修業期間)

4 採用基準

- (ア) 2022 年4月1日時点で、高等専門学校(本科4～5年)、大学(2～4年)、大学院修士課程に在学する者(大学・大学院においては情報処理を専攻していること)
- (イ) 2022 年4月1日時点で、原則として高等専門学校は満 21 歳以下、大学生は満 23 歳以下、大学院生は満 28 歳以下であること
- (ウ) 成績要件

対象	成績要件
高等専門学校 (本科4年～5年)	原則、前年度までの成績(GPA(Great Point Average))が 2.80 以上 [4年生]1年生～3年生分の累計 GPA の標準が 2.80 以上 [5年生]1年生～4年生分の累計 GPA の標準が 2.80 以上
大学生(2年～4年)	原則、前年度までの成績(GPA(Great Point Average))が 2.80 以上 [2年生]前年度1年間(1年生)の GPA の標準が 2.80 以上 [3年生]1年生～2年生分の累計 GPA の標準が 2.80 以上 [4年生]1年生～3年生分の累計 GPA の標準が 2.80 以上
大学院生(修士課程)	原則、前年度までの成績(GPA(Great Point Average))が 2.80 以上 [修士1年生]学部生1年生～4年生分の累計 GPA の標準が 2.80 以上 [修士2年生]学部生1年生～4年生に加え、修士1年生の累計 GPA の標準が 2.80 以上

- (エ) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者
- (オ) 学費の支弁が困難と認められる者
- (カ) 心身ともに優れている者

5 提出書類

(ア) 提出書類

- ① 奨学生願書(所定様式による)
- ② 写真(たて4cm×よこ3cmで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付)
- ③ 家計支持者の収入を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写し等)
- ④ 研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること(所定の用紙に記載のこと。5枚以内)
- ⑤ 在学証明書
- ⑥ 学業成績証明書(GPAが記載されているもの。学校がGPAを証明書に記載していない場合は、「10.GPAの算出について」をもとにして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること)
- ⑦ 推薦書(1通。学長、研究科・専攻長、指導教官)のうちいずれか1名により書かれたもの。また学校指定のものが存在する場合はそれを使用)

* 申請書の電子データは、学校の奨学金ご担当者より受領ください

(イ) 提出期限・方法

2022 年 7 月 29 日 (金)までに[①～⑦一式を PDF ファイルにしたものおよび①の元データ Excel ファイル]を電子データにてご提出願います

* 申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。必ず学校を通じてご連絡・応募ください

(ウ) 書類提出先・問合せ先

一般財団法人アイキューブド財団事務局(事務局 山田)

yamada@i3-systems.com

2. 選考

(ア) 書類選考及び面接(書類選考通過者)により総合的に勘案し決定します

(イ) 奨学生の可否通知は、2022年8月上旬に大学及び本人宛に送付します

スケジュール

2022 年 6 月	募集開始
2022 年 7 月 29 日	応募書類締め切り
2022 年 8 月中旬～下旬頃	面接 (書類選考通過者)
2022 年 8 月下旬	選考結果の通知
2022 年 9 月 20 日	初回振込み ※初回のみ 2022 年 4 月から 9 月分をまとめて支給

3. 奨学生の義務

(ア) 奨学生は、次年度の奨学金給付のために毎年度末に学業成績表、生活状況報告書及び在学証明書を代表理事あてに提出する必要があります

(イ) 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学(その他処分)、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります

(ウ) 奨学生は、奨学金給付後もこの法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります

(エ) 成績不良、操行不良等、この法人の奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります

4. その他

(ア) 奨学生に決定した方に対しては、4月から奨学金の給付を行います。応募書類は返却しません

(イ) 募集要項に記載された内容以外は、この法人奨学金給付規程の定めに拠ります

5. 個人情報に関する取り組み

- (ア) 提供された個人情報は、「一般財団法人アイキューブド財団個人情報保護方針」に従い適切に管理します
- (イ) 提供された個人情報は、この法人において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他この法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用します
- (ウ) 業務の遂行上必要な範囲で、提供された個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、この法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます
- (エ) 提供された個人情報に関する確認、質問及び変更等については、下記窓口へお問合せください
一般財団法人アイキューブド財団（事務局 山田 yamada@i3-systems.com）

6. GPAの算出について

- (ア) 在学大学が5段階評価か4段階評価かに応じて、表1の対応関係をもとに自身の大学の評価をGPに換算し(イ)の通りGPAを算出すること
- (イ) GPAの算出方法

$$\text{GPA} = \{ (4 \times \text{GP4相当の単位数}) + (3 \times \text{GP3相当の単位数}) + (2 \times \text{GP2相当の単位数}) + (1 \times \text{GP1相当の単位数}) + (0 \times \text{GP0相当の単位数}) \} / \text{総単位数 (全科目の単位の合計)}$$
- (ウ) 合否判定のみの科目は算定から除外すること

表 1

評価とGP（グレードポイント）の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F	
	A+	A	B	C	F	
	秀	優	良	可	不可	
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0	(点)
G P	4	3	2	1	0	(ポイント)

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	---	D	
	優	良	可	---	不可	
点数	100-80	79-70	69-60	---	59-0	(点)
G P	4	3	2	1	0	(ポイント)

秘

一般財団法人アイキューブド財団 奨学生願書①

◎記載上の注意

1. 自筆・捺印箇所以外は、Excelデータ上で作成すること。

2. *欄については、該当するものを○で囲むこと。

3. 年齢は2022年4月1日時点、学年は2021年4月からの学年を記入。

全て西暦で記入のこと。

在籍学校	大学	学部・学科・研究科・専攻名		入学 正規の卒業時期 * 年次	年 月				
	ふりがな	* 性別 男・女	生年月日 年 月 日 年齢 満 才	* 住居区分 自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他					
氏名	ふりがな	〒 (※通学方法) 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車 往復 時間 分 電話 ()		写真貼付欄 (写真裏面に 名前を記入の上、 のり付けしてください) 横3cm×縦4cm					
E-mail	xxxxxxxxx @xxxxxxxxx								
実家連絡先 (自宅外通学者のみ)	〒 電話 ()								
学歴 (中学校卒業後から)	(自) 在学期間 (至)	学校名	学科	卒業等区分	備考(休学等)				
	年 月 年 月								
賞罰	年 月 日								
その他	得意科目								
	ゼミ・研究テーマ								
	検定・資格・特有技能	所属クラブ等							
応募者自身の生計費・学費(※1)	収入(円/月)	支出(円/月)			(※2の内訳) 日本学生支援機構からの奨学金について(申請中含む)				
	家庭から	①授業料 (年額÷12)	その他		*種類別受給有無 (該当するものに○)	期間	給付額(月額)	卒業後返済 予定額(月額)	
	アルバイト	①以外の研究・学用費			無償給付型	有・無		—	
	本会以外の奨学金の合計額(※2)	食費			貸与型(第一種)	有・無			
		住居費			貸与型(第二種)	有・無			
		交通費			(※2の内訳) 当法人・上記団体以外からの奨学金について(申請中含む) 3つ以上の団体から奨学金を受けている場合は、別途お知らせください				
		小遣い			名称	*奨学金種類 (該当するものに○)	期間	給付額 (月額)	卒業後返済 予定額(月額)
					無償給付			—	
					貸与			—	
	合計	合計			無償給付			—	
				貸与			—		

収入と支出が同額になるように記載のこと。

(※1)一般財団法人アイキューブド財団の奨学金を受けない場合の2022年度平均月額見込(本人の所得に限る)

2022-

一般財団法人アイキューブド財団 奨学生願書②

年収(税込)は2021年分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。

家 族	氏 名	満年齢	続柄	* 家計支持	年収(税込)	勤務先・学校名	備考
				有・無	万円		
				有・無	万円		
				有・無	万円		
				有・無	万円		
				有・無	万円		
				有・無	万円		
年収合計					万円		

身元保証人(*) <保証人の自筆・捺印必須>

保証人氏名印本人との関係

住所〒TEL

職業(勤務先・役職名)

(*)身元保証人は親族等、日本在住かつ社会人であること (例: 父母、大学指導教官等)

- ◎記入上の注意
1. 家族欄の備考には、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を、現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。
2. 年収(税込)欄には、同居している父母及び父母以外で 生計を支えている者について記入のこと。収入(年収:税込)は源泉徴収票の支払金額、もしくは確定申告書の収入金額を記入のこと。
3. 年収額を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)を添付のこと。
外国人留学生の場合、母国の公共団体が発行する収入証明書類(中国の場合は勤務先等が発行する「収入証明」等)を添付のこと

当 法 人 奨 学 金 を 希 望 す る 理 由	

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたく申請致します。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

印